

公立大学法人兵庫県立大学経営審議会（平成28年度・第14回）議事録

1 日 時 平成28年6月16日（木）

午後1時30分から午後3時30分

2 場 所 神戸市西区学園西町8-2-1

兵庫県立大学本部大会議室

3 出席者

(1) 理事長兼学長	清原 正義	副理事長	伊藤 聡
理事兼副学長	太田 勲	理事兼副学長	瓦田太賀四
理事兼副学長	浅田 尚紀	理事	藤原 茂之
理事（非常勤）	平松 秀則	理事（非常勤）	中西 均
委員（外部有識者）	池野 忠司	委員（外部有識者）	稲垣 嗣夫
委員（外部有識者）	井上 明久	委員（外部有識者）	井卷 久一
委員（外部有識者）	杉原左右一	委員（外部有識者）	水越 浩士
副学長	片田 範子	監事（非常勤）	北林 泰
監事（非常勤）	安川 文夫		

(2) 欠席者

委員（外部有識者） 南 裕子

4 審議事項

- (1) 第1号議案 平成27年度業務実績報告
- (2) 第2号議案 平成27年度決算
- (3) 第3号議案 組織改革の基本方針

5 議 事

(1) 第1号議案 平成27年度業務実績報告

事務局から、平成27事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について説明があり、審議の結果、承認された。

(2) 第2号議案 平成27年度決算

事務局から、平成27年度財務諸表（案）について説明があり、審議の結果、承認された。

（委員からの主な意見）

- ・ 経常費用に占める人件費の比率を抑えるには、キャンパス統合により教職員の数を減らすべき。
- ・ 専門職大学院の授業料を上げて授業料収入を増やすことを考えてはどうか。
- ・ 他大学との競争という観点からは、現在の授業料水準を維持するのも一つの

方法。

- ・ キャンパスが点在することを優位にもっていける方法を考えるべき。教員のキャンパス間交流を促進すれば、単科大学的な良さをうまく出しながらコストを抑えることができ、さらに学部間の風通しもよくなる。

(3) 第3号議案 組織改革の基本方針

事務局から、今後の組織改革の検討の枠組みとなる基本方針について説明があり、審議の結果、承認された。

(委員からの主な意見)

- ・ 経済学部及び経営学部の再編方針はいい案になりうると思っている。地域人材の育成についてはうまく環境人間学部と棲み分けて両方ともWIN-WINとなる関係が望ましい。
- ・ 情報系大学院は、世界トップレベルの研究を推進すると同時に、その人材を育成するということを掲げておくべき。

6 報告事項

(1) 法人の基本組織の在り方について

事務局から、前回の経営審議会以降の状況及び今後の予定について、報告があった。

(2) 平成27年度就職内定状況及び平成28年度学生数

事務局から学部及び研究科（平成28年3月末現在）の就職内定状況と、平成28年度入学者数・学生数について、報告があった。

(3) 2016熊本地震の対応状況

事務局から、現状及び今後の対応などについて、報告があった。

(4) 工学研究科 先端医工学研究センター

姫路駅サテライトラボの開所及びキックオフフォーラムの開催

事務局から、先端医工学研究センター設置及び姫路駅サテライトラボの開所などについて、報告があった。

(5) マツダ(株)との共同研究開始について

事務局から、マツダ株式会社との共同研究契約締結について、報告があった。

7 その他事項

(1) 平成28年度経営審議会開催予定について

事務局から、平成28年度経営審議会開催予定（次回10月17日、法人本部）について、説明があった。

以上